

地震に備え本番さながらの訓練

～朝倉総合事業所 地震防災訓練の実施～

水資源機構は、平成22年9月1日の「防災の日」に全国の機構施設において、一斉に地震防災訓練を行いました。朝倉総合事業所でも、福岡市直下を震源とする震度6強の大規模地震が発生したという想定のもと、同事業所及び寺内ダム管理所にそれぞれ防災本部を設置し、地震発生時の初動対応や情報収集、各関係機関との情報伝達訓練、被害を想定した応急対策等の机上訓練を行いました。

また、9月2日には被災箇所の応急対策に必要な土のう作りと、土のうの積み上げ訓練を実施しました。水資源機構では、訓練を通じ職員一人一人の防災意識と応急対応能力の向上を図り、災害発生時には適切かつ迅速な行動が行えるように、努めていきたいと考えています。

【訓練状況】

○地震防災訓練の様子



○応急対策訓練（土のう・ブルーシート張り）

